

<b>事業承継計画書（例）</b>	<b>会社名</b>	<b>福井精密加工株式会社</b>
-------------------	------------	-------------------

現経営者氏名：福井 太郎（68）	後継者氏名：福井 次郎（38）
------------------	-----------------

### I. 経営理念（企業ビジョン）

当社は、金属製品の加工を通じて、世の中のインフラづくりに貢献します。  
丁寧かつ迅速なものづくりの技術を伝承するとともに、従業員の生活を潤します。

### II-1. 企業概要

会社名	A 工業株式会社
資本金	20 百万円
従業員	30 名
業種	金属製品製造業
事業内容	金属部品の製造・組み立て
家族構成	妻、子 2 名（1 名は当社）

### II-2. 沿革

- ・昭和〇〇年、先代の福井太一が鉄工所を創業。
- ・昭和〇〇年、坂井市に本社工場を建設。
- ・平成〇〇年、福井太郎代表取締役に就任。
- ・平成〇〇年、坂井市に第 2 工場を建設。
- ・平成〇〇年、ISO9001 認証取得。
- ・平成〇〇年、はばたく企業 300 社に選定される。
- ・平成〇〇年、攻めの IT 企業 100 選に選定される。

### II-3. 受賞歴

平成〇〇年
はばたく企業 300 社
平成〇〇年
攻めの IT 企業 100 選

### III 現状の棚卸（現経営者・後継者が共有しておくべきこと）

<p><b>【強み】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・IT 経営に強い</li> <li>・若手の後継者がいる</li> <li>・金属加工技術に優れている</li> <li>・最新の NC マシンを多数保有している</li> </ul>	<p><b>【弱み】（経営課題）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若手技術者の不足</li> <li>・設備資金のための借入金の増加</li> <li>・組織的な取り組みの欠如</li> <li>・技術者の高齢化</li> </ul>
<p><b>【機会】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国内の医療関連ビジネスの拡大</li> <li>・国内の航空・宇宙関連ビジネスの拡大</li> <li>・加工機の加工性能の向上</li> <li>・IoT 等の技術の発展</li> <li>・AI 等の発展による加工の自動化</li> </ul>	<p><b>【事業脅威】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・競合他社の技術力向上</li> <li>・顧客の海外生産シフト</li> <li>・機械性能の向上による技術的優位性の低下</li> <li>・金属資材の値動き</li> </ul>

### IV. 事業承継における課題の整理

	課題	解決の担い手	優先度
会社	・製造技術がベテランの技術者に属人化しているため、若手への伝承やマニュアル化、機械化による技術承継を計画的に進める必要がある。	現経営者・後継者	高
経営者	・指揮命令系統が経営者に集中しているため、事業承継にあたっては後継者や中間管理職への権限移譲を進める必要がある。	現経営者・後継者	高
後継者	・30 代で若く、人望もあるが、財務や組織的経営の知識に疎いため、事業承継にあたり会社の財政状態や生産性について学ぶ必要がある。	後継者・専門家	高

### V. 円滑な事業承継への骨子

- ① 最新設備、IT の導入による新たな生産方式の導入
  - ・最新設備である、〇〇を導入し、生産効率を現在の 1.〇倍に向上させる
  - ・新たな生産方式の導入により、新たな取引先の開拓をすすめる
- ② 後継者による新たな販路（チャネル）の開拓
  - ・後継者の営業活動により、県外の販路開拓を実施する
  - ・販路開拓にあたっては、最終顧客を見通し、マーケティング戦略の観点から検討する
- ③ 事業承継を契機とした経営理念づくり、新たな組織の構築
  - ・後継者が中心となり、新たな経営理念づくりを行う
  - ・経営理念に基づいた、組織づくり、組織ごとの活動方針を明確にする

### VI. 承継カレンダー

単位：歳・百万円・%

		〇〇年度	〇〇年度	〇〇年度	〇〇年度	〇〇年度
企業	年齢	46	47	48	49	50
	年商	300	320	350	380	400
	経常利益	10	15	20	30	40
	従業員数	30	32	35	38	40
現社長	年齢	68	69	70	71	72
	役職	社長	社長	会長	会長	相談役
	持株割合	100	80	60	0	0
後継者	年齢	38	39	40	41	42
	役職	専務	専務	社長	社長	社長
	持株割合	0	20	40	100	100

<b>事業承継計画書</b>	<b>会社名</b>	
----------------	------------	--

現経営者氏名：	後継者氏名：
---------	--------

**I. 経営理念（企業ビジョン）**

**II-1. 企業概要**

会社名	
資本金	百万円
従業員	名
業種	
事業内容	
家族構成	
名	

**II-2. 沿革**

**II-3. 受賞歴**

年

年

**III 現状の棚卸（現経営者・後継者が共有しておくべきこと）**

【強み】

【弱み】（経営課題）

【機会】

【事業脅威】

**IV. 事業承継における課題の整理**

	課題	解決の担い手	優先度
会社			
経営者			
後継者			

**V. 円滑な事業承継への骨子**

④

・

⑤

・

⑥

・

**VI. 承継カレンダー**

単位：歳・百万円・%

		年度	年度	年度	年度	年度
企業	年齢					
	年商					
	経常利益					
	従業員数					
現社長	年齢					
	役職					
	持株割合					
後継者	年齢					
	役職					
	持株割合					